昭和25年3月25日



第 2 7 號

足支区政二二人

THE ADACHI KUSEI NEWS

發行 足立區千住一ノユン 東京都足立 區 役 所 足立 區 長 大 山 雅二 編 韓 總 務 課 文 書 係 淺草 4 4 0 電 足立 3 1 1 1



れる日は近い。

自轉車で徒歩で颯爽と橋を渡

秩父連峰を見ながら自動車で には完成の予定である。

橋長は四三九・三五米有効幅 ている。

かけした、西新井橋の改修は

區民の皆様に種々御迷惑なお

西新井橋の改修

立區の春は、一番最初に荒川 のるむ水の流れに乗つて、 足

土堤にやつてくる、合年も又

枯れた芝生のあちこちに、

一兵はもう堤に來ている、春季 緑の若葉をのぞかせて春の尖

リクレーションの一

環として足立區、北

然科學博物館見學の便も計ら お子供連れの人達の爲に、自

ログラムが組まれてある、な

ど自慢演藝大會」等樂しいプ にとつてあり、車中では「の

車は定員制で、座席は充分

になった。

見に運轉されること

が四月十二日景勝の

列車「足立區櫻號 住驛主催による花

地、長瀞河畔のお花

役所出張所に連絡すればよい

んでいる、詳細は最寄りの區

持加得て益々發展する傾向に らの貢献をなし父兄の强い支 、家庭經濟の健全化等に尠か

れ一人でも多くの参加者を望

民生委員表彰

三十週年記 念大會で

片岡 茂出木庄輔

度が施行されてから、本年は で社會事業に貢献したものに の下に、三月六日東京劇場で 京都及び民生委員連合會共催 恰度三十周年に當るので、東 東京都に、初めて民生委員制 に功勞のあつた者や、民間人 たその際民生委員として、特 この記念大會が盛大に催され である。 (民間協力者) 愛惠學園長 (一般功勞者) 特別功勞者

島善五郎、佐伯堅城、茂出木 庄輔、大野松太郎、西澤敬光 (長期勤續者) 小泉庫三、木 エム・エイ・ペイン

足立區一の小供銀行 千壽第一小學校

本區關係の受彰者は左の通り

たいして、表彰が行われた、

青少年不良化防止、物資愛護 あり、發足一年に滿たの間に の傾向が强く現われるとか、 輕くし、購入した品物も愛用 購入等によって父兄の負擔を 活の上にも、或いは闇市での 都小學校代表として足立區の 品、身廻り品、衣類の計畫的 クラス毎に十一の子供銀行が で授賞された、現在同校には 千壽第一小學校が優秀な成績 都では五校が選に入り、東京 行を表彰したが、その中東京 本部は全國百校の模範子供銀 昨年十二月、大藏省通貨安定 無駄づかいの減少とか、學用 ているばかりで無く、兒童生 總額四十萬圓の好成績を擧げ 腹の底を突き上げるような、 明りとりの硝子窓から差込む

功者) 順赫、石井誠潔、中林繁藏、 郎、石井敬道、關根真澄、 廣吉、野島四郎吉、宮川平五 七、小守衛、牛込尙孝、松崎 井種三、淺井辰五郎、內山源 (民生委員無職當時における 寺岡藤吉、吉田勇藏、田 市川治右衛門、片野孫藏 助、大野弘二、吉村今朝藏、 井敬道、菊地福藏、榛原卯之 にいつていますそれに、この 神山清太郎、川崎忠次郎、 阿出川信孝、大島耐成、 關正應、荻原卯助、藤來勇、 なお民生委員連合會から梅田 (生活實態調查協力者)

金子重吉、千田專壽、鈴木七 郎、岡本祐海、江川長吉、 新

区營小台 浴 場見聞

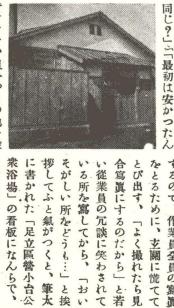
足立

台町の目拔通りを徒歩で三分 立區營小台公衆浴場がある。 ながら、小台橋を渡つて、小 渡る冷たい風に、首をすくめ 真新しい板塀に圍まれた、足 パン所の角を左に折れると、 位、江北橋に向つて、委託製 南に約八百米、荒川の河面を 王電小台停留所に降りて、 (小台町七二〇番地)。 東

き磨かれた板の間に、脱衣籠 えた浴場の内部に入ると、拭 るのが先ず目につく。 がきちんと積み上げられてあ れたようにみえる浴槽の湯氣 が、甘酢つばい匂いな漂わせ 太陽の光線で、二つに區切ら ている開湯をあと一時間に控

れた裏側に廻り、湯の一杯入支のバランスなど巧くいって 電動機の廻轉音に充たされて つている木槽の上から下たみ いる浴槽と壁一重でへだてら ますか」「はあ、一般の風呂 してあります」「公衆浴場の 經營は如何ですか、例えば收 しこまれたので、今は同じに ですけど、 の風呂屋さんから、 組合やその他一般 苦情を申

る湯舟(湯の入つている木槽) 民生事務所の諸角則男主事補 よろこばれましてれ、好成績 さんに種々質問してみるい に座つて、經營責任者の谷口 を燃やしている、ほかりくす が表彰された。 人の従業員が、一生懸命に火 おと、おが屑にまみれて、 「湯錢などは一般の風呂屋と 數字的にあらわすことのでき もつている人達ばかりだから 後を通じて浴場營業に經驗を 浴場經營の凡てに、作用して ない大きなプラスとなつて、 するので、作業員全員の寫真 いるとゆう話を聞いている時 從業員の人達は、皆戦前、 相當影響していると思つてい の原因としては、このことも るんですよ」 「全部揃いました」と聲が



從業員の冗談に笑わされて

「おい

の陽に鮮かな三色刷りの畵 足立區にも發生しました。お という保健所の注意書が、冬 互いに清潔に致しましよう」 玄關の硝子に「發疹チフスが が光らせていた。 衆浴場」の看板になんらで、 「寫真は小台浴場正面」

たことは、附近の人々に大變 浴場)の經營は、今の所順調 邊には、風呂屋が一軒もなか ですが、お陰様でここ(小台 屋さんなど、現在の所赤字々 つたので、ここに浴場ができ 々で困つている所もあるよう 赴 取 締 役 字田川建設工事株式會社 自作製 常 家 所 家 本 字田川德次郎

社

足立區千住東町三足立區千住東町三

電話足立 電話足立 (四、一三四三 電話足立 (四、一三四三 での九三三 足立區千住仲町六二

一六番番

家具。修理 化 學 機 械。標 本。 度量衡器。計量器。校具。 度量衡器。計量器。校具。 度量 樂器。 會株社式

戰

電話足立二二三二八六本 社 足 立區千住二ノ三九本 社 足 立區千住三ノ三九 代表者 田中恒三郎 上野製作所

會株社式 石鍋時計店

月賦販賣三ヶ月

共濟組合指定

「よく撮れたら見

電話足立三七〇九番

寫眞 寫眞は

石 北千住驛前舊道 井健祐寫場

◎遮近に拘らず 千住二丁目五二番地

出張撮影に應じます

地 方 稅 0 部 7自 改 1轉車 JE 3

b

許

叫

3

入浴隨

意

旅

館

菊

泉

北千住

霹から三分一 ノ 七六

住

臣

3 要點は次の通りである。 號で公布になった。 後の取得に對する取得税の 今回地方稅法の一 左記物件で、三月一日以 三月一日からで、 二月二十八日法律第二 部が改正 適用の日 改正の 遊園地、 ,9 金

3.電 廢止。 船 2 自 動 車

食店に 御 注 意

5不動產

6 4

舟

昭和二十三年一

月

關東民事

_,

使用フィルムは、

C

E

知

事 許 可

暗

届

係

出

か

要

話

漁業權

店舗が見受けられるので今般 管業許可になった者は、許標 飲食營業臨時規整法に基いて げるよう指示があり、 關東民事部から「外部から一 つているが、まだ勵行しない 易い場所に掲示することにな 識をその店舗の店頭その他見 あらためるよう注意な喚起し あるものについては速やかに 容易に見得る場所」に掲 從來店舗內等に掲げて 都でも

子 供 0 會

費用は

切切

不用

但

フィ

iv 1

4 劇

後一時 盛會裡に閉會した。 び學童の演技があり午後五時 堂で子供會を開催地元有志及 週間の行事として三月五日午 町東婦人會では少年補導 から干壽第三小學校講 • 當日重複のない限り實施 料が要ります。 映畵の場合には、 します。

申込は早目にすること(

致

セメント、

木材の統制は一

日で撤廢されたが、

就

中 月

木

入場税の賦課率、 二、稅率が變更になつたもの 十が、百分の百となつた。 し、博覽會場、 8 百分の百五 荷 展覽會場 車 純音樂を、 る場所へ、入場するもの、

庫

その他、これに類す ものについては、百分の六十 のの行う競技場に、入場する た百分の四十と改正された 技をなすことを業としないも 技で學生生徒、若しくは、競 つばら交響樂、器樂、聲樂等、 に入場するもの、又、運動競 研究發表する會場

視 覺教育の 發達促

建 設 大

巡 |映画 の設備 充實

なお、 からい では、 進することになった。 せて民主主義の正しい在り方 社會教育係に申込めば、映寫 備を充實し、規覺教育の使命 の一環として、 の理解を計つていた區教育課 民の文化智識の啓蒙と、國際 遂行と同時に、その發達 情勢に對する認識を深め、併 器の長期貸與を受け、連日區 部の好意により、 いて係までお問い合わせ下さ を實施することになつている 次の事項に留意の上、 今度、更に、社會教育 希望の向は、詳細につ 巡回映畵の設 ナトコ映寫 を促 五 その他の設備があります まで連絡して下さい。 遠慮なく利用願います。 _, 映畵を上映したいときには 週間毎に交換)その他希望 晝間上映用として、 六本が常備されている 不

千住元町婦人會では三月十八 の主婦を對象とした保険衛 講座を開催した 午後一時から區立三中で地 保險衛生講座開 催

不

⑥建設大臣の指定するもの⑧築造する床面一○以№下 ①水力發電所 (3) 安本の認可した公共事業に係る建築物の 印專用住宅農家漁家の築造 ⑩壓延鋼材一○屯以下を使用する建 ⑨木造建築物で三○○以™下の築造 ②壓延鋼材一○頓以上一○○傾以下を使用する建 ⑥木造建築物の築造で三○○☆以上一○○○ ⑤同右 建築物を他の用途 ⑯九○日以内の存續期間で丸太天幕又はよしず 四學校教育法による學校築造 (4 臨建後築造した木造建築物を①に用途變更する ③壓延鋼材一○○頓以上を使用する建築物の築造 1)劇 ⑮災害救助法に基き知事又は市 ②一○○○☆以上の木造建築物の 床面三○○™以上一○○○™以下 臨建後築造した建物を他の用途に供する 類を使用して假設するもの にするもの ○○○№以上 舞 オーデトリアムを有する集會場 レー、 場、 建築物を他の用途に供する場合床面積 映畫館、 マーケット 教習所を含む) 寄席等の興行場 下の 丰 ヤバ 町村長が救助の為 築造 生物の築 築造 造 場合で M²以 ó

割 御

烹、

仕出 理

料

燃都 市 0) 實 現

臨時建築制限規 則 0 改

30

る趣旨で改正されたものであ 止し所謂不燃建築物は助長す 模の建築に對しては統制を廢

五日から施行することとなつ 限規則(昭和二十四年建設省 合第九號)の一部を改正二月 建設省では今般臨時建築制 不限しなければならないが小規で、機能にある。これに反しセメント、繊鋼の生産が近く需要量を上週る状態に回復しているが、繊細の生産が近く需要量を対しているので木材の節に対しているので木材の節に対しているので木材の節に 材は濫伐により

明 けません。詳細については區のなければ工事に着手してはいる。 なければ工事に着手してはいる。 (大正八年四月法律第三七號) に緩和されたが東京都内はそる。臨時建築制限規則は大幅改正の要點は別表の通りであ れと併願して市街地建築物法 築課指導係 談下さ

大小 御 宴會 料 理 是非

Ŧ

住

末

廣

町

五

74

島

昌

治

屋

D Z P

岩

見

染

吉

た

西栗新原 井 15 11 111 大師 前

大衆會 宴會、 席 商談には

サー割口 主 日 比野 尿 守 郎

樂

足立 電 110 終 点

番

る。

訓が貼つてあ

無私。の職員 速正確。公平 親切叮寧。迅 事項である、

想の普及高揚を圖るために、

的人權を擁護し、自由人權思

國民に、保障されている基本 された、今後は、國民の基本

的人權が侵犯されることのな

島

田

計

店

いように監視し、自由人權思

權擁護委員決まる

今度東京法務局長から、足立

活躍することになつた。 想に關する啓蒙、及び宣傳に

鈴木養猛

千住一ツーニー

關

屋

小

學

校

前

通

1)

長期契約歡迎

足立區本木町二ノーハーニ

田

太

區の人權擁護委員(任期、二

年)として、左の二氏が委囑

所 h

出 第 五 張

屋は暗いが明 9 區長代理の所 ましたれ」「 分大きくなり は何時もニコ 特に町山所長 るい人達だ、 やい」と言つ らい「いらし コーしなが 言うと、九人 一(笑つてい てくれた、部 「今日は」と 職員が、ニ 、なお一歩前進して區役所の よ」「相談とは何んですか」 相談をうけるようにして居る 氣持で來るようになつたので の誠意が通じたのか酒屋か八 百屋へでも行くような氣易い いた、今では區民の方も私達 事に當り親切叮寧に重點をお 破するために常にニコーへ仕 ているようだ、先ずこれを打 か冷い親しめない存在に感じ 言うものは、區民の方は何に 所の民主化と申しますと」 「それは一口に言えば役所と 相談だけではなく連絡もし

自由權思想

の高

揚

時

計·貴金屬·眼

鏡

廣告の申込は

總務課文書係

電話足立三

Ŧi.

共濟組合指

定



に區長の要望 ると、眼の前 暗い入口を入 の眼だ。 細い眼が。 長だかられ」と笑う、笑うと なお細くなる、象

所長方針

はなく最前線だから、この點 ツトーにしているよ」「出張 主化即ち出張所の民主化をモ に特に重點をおいて區政の民 か」「出張所は區政の末端で 「所長さんの方針は何んです 出張所が第一候補になるでし しようれ、區長さんが出張所 區民の方がお見えになってお んにお傳えしましよう」話し ば有難いよ」「所長さんが、 ようれ「そうかな、そうなれ 人口も世帯も一番多い、この 談や依賴をもつて列をなすで 言つておりました、これが實 の相談に直接應じたいと常に る出張所に一日居て區民の方 現したら地元の方は色々な相 1:

そういつておられたと區長さ に亘り、歩き難い凸凹道、雨 に來るとすれば當然足立區で き良い立派な道路にして、私 ているうちにも種々の相談に、炭ガラを敷いて補修をなし では、會員總出で、町内一帶 亘つて、高砂町西協和婦人會 去る三月九日、十日の兩日に 達の町を住みよくしようと、 降り日には泥濘となる道等に 霜溶けで、ぬかつた道を、歩 路の補修 住みよい町にと道 高砂町西協和婦人會

I

ルゲンの

キヤラメル

I

ルゲン製菓食社

取締役社長

八幡

早

助

本社

足立區興理町一六天

電話足立二八四

高安 彦根 荒井 右から 町山 清水富士子 菊地智情子 上田幸太郎 荒井文次郎 渡 久子 靖明 仙藏 直行 盛 の例えば出生届などですから よ 課へ問合せて返事をしている 管事務についての全般だよ然 いことがある、その時は擔當 し私達も人間だから、分らな 籍とか生活扶助とか區役所所 ているよ、例えば税金とか戸 「連絡とは區役所へ届けるも 「そうだよ」 「區長さんも區政の最前線た 區長出張所へ しながら「御苦勞樣でした」 られるの して笑う「それでは失禮しま には明るい霊が浮んでいた。 言うと、又皆んながニコー するかな」又々細い眼を細く 看板を出すんですれ」「そう の横に相談及び連絡承り所の 「所長さん第五出張所の看板 す皆さんお邪魔しました」と

になつて外に出たら明るい空 と言つてくれた、期るい氣持 (電話(足立)二九〇三番)

印

日 イン サ

佐久間榮吉

工場東京。大阪。山形。綾瀬本社 千 住 東 町 九 三

おいる文房具の宮 諸届用紙あります税務署勞働基準署

人紅印刷所

(舊織田印刷所)

通番五

北于住驛前美觀商店街一千住二 / 五一

一欄以上何欄でも結構です ★廣告料は一回に付 百

皆様の店 品質本位

しようゆそ

高 田 柳 柳 原原 町一 神 酒 社 ッ五 店 × 八

房

九天堂印 印章ゴム印 事務用文具

千住大橋通り三ッ角電話足立二三六六番

寧叮速迅

清 水

元三軒家通り土手際千住高砂町一二二 表 装店